

## ネイティブバキシニアウイルス トポイソメラーゼ I

Cat. No. NATE-0708

Lot. No. (See product label)

### はじめに

**説明** トポイソメラーゼIは、超螺旋状のDNA分子を緩めます。この酵素は、閉じた環状DNAの超螺旋ターンにおいて、一時的な切断とリン酸ジエステル結合の再結合を開始します。酵素の活性は、右巻きおよび左巻きの超螺旋に依存しません。

**用途** 酵素活性は2.5 mM Mg<sup>2+</sup>の存在下で添加します。バキシアウイルス由来のトポイソメラーゼIは、複製、転写、組換えなどの重要な生物学的プロセスや、クロマチンの再構成やDNAの超らせんの度合いを含むDNAの構造とトポロジーを研究するために使用できます。さらに、この製品はDNAのコイルを緩め、制限部位を露出させることで、耐性DNAの制限内因性ヌクレアーゼ消化を促進します。また、長さがわずかに1塩基異なる異プラスミドのアッセイにも使用されます。

**別名** トポイソメラーゼ I; EC 5.99.1.2; タイプ I DNA トポイソメラーゼ; アンツイスト酵素; リラッキング酵素; ニッキング-クローズ酵素; スイベルエース;  $\omega$ -タンパク質; デオキシリボ核酸トポイソメラーゼ; トポイソメラーゼ; タイプ I DNA トポイソメラーゼ; DNA トポイソメラーゼ; TOPO I

### 製品情報

**由来** ワクチニアウイルス

**形態** 緩衝水溶液; 50 mM Tris HCl、pH 7.5、100 mM NaCl、1 mM EDTA、1 mM DTT、0.1% Triton X-100、および50%グリセロールを含む溶液。

**EC番号** EC 5.99.1.2

**CAS登録番号** 80449-01-0

**分子量** mol wt 32 kDa

**単位定義** 1ユニットは、37°Cで1時間以内にスーパーコイル状の閉じた円形（フォルムI）pUC19 DNAの1 $\mu$ gをリラックスした閉じた円形（フォルムII）に変換します。

### 保管・発送情報

**保存方法** -20°C